

# Joyful Seclusion : Mindfulness of the Literati

## 楽しい隠遁生活

文人たちのマインドフルネス  
2023.9.2 SAT → 10.15 SUN

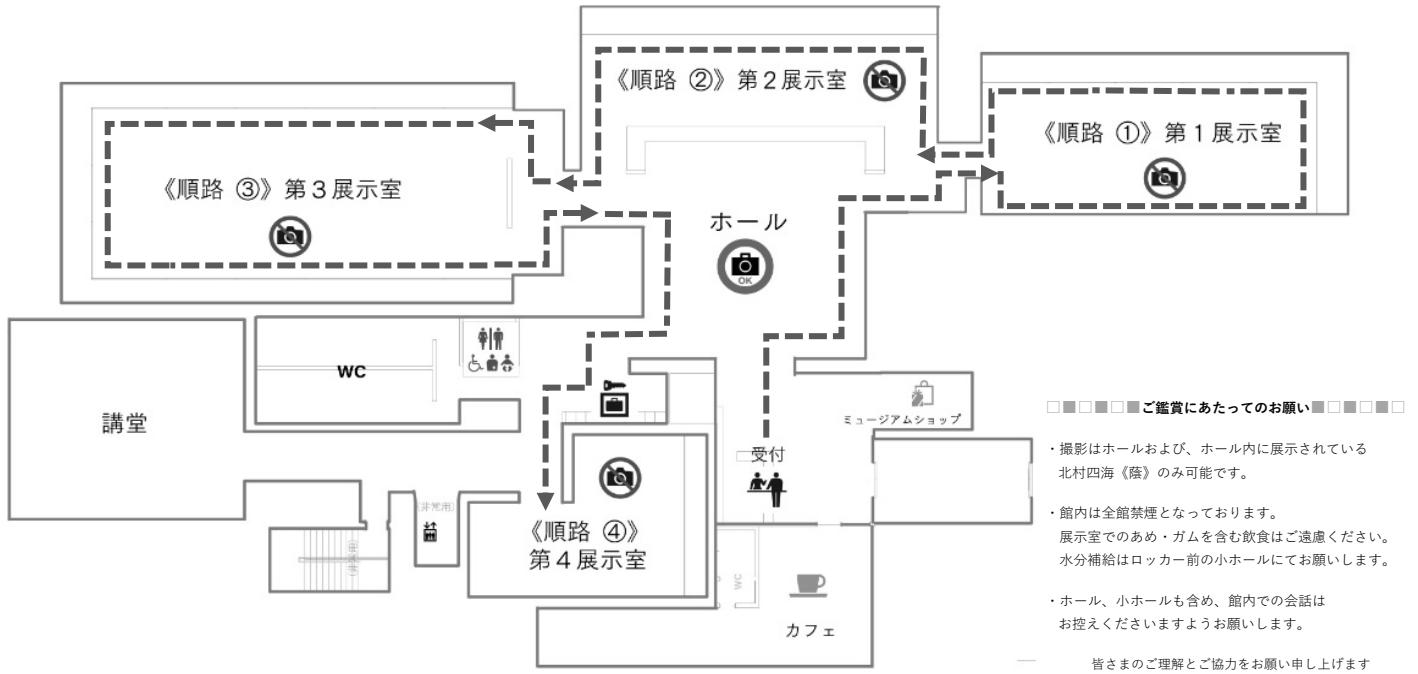


主催：公益財団法人泉屋博古館、日本経済新聞社

### 出品目録

※出品作品は都合により予告なく変更することがあります。

※リストの並びは展示の順序と異なる場合があります。



### § 1：自由へのあこがれ「隠遁思想と隠者たち」

番号	指定	作品名	作者名	地域/年代	装丁/材質	所蔵
1		孔子像 こうしぞう	作者不詳	中国・明時代	掛軸	泉屋博古館
2		許由図 きょゆうず	橋本雅邦 はしもとがほう	明治33年(1900)	掛軸	泉屋博古館
3		達磨像 だるまぞう	王震 おうしん	中国・民国時代	掛軸	泉屋博古館
4		草廬三顧図 そうろさんこぞ	狩野探淵 かのうたんえん	江戸時代後期	掛軸	泉屋博古館
5		林間人物図(陶淵明図) りんかんじんぶつず(とうえんめいず)	伝仇英 きゅうえい	中国・明～清時代	掛軸	泉屋博古館
6		陶淵明像 とうえんめいぞう	森寛斎 もりかんさい	明治4年(1871)	掛軸	泉屋博古館
7		竹林七賢図 ちくりんしちけんず	姫島竹外 ひめじまちくがい	明治32年(1899)	掛軸	泉屋博古館
8		花見西行図鐔 はなみさいぎょうずつば	大月光興(推定) おおつきみつおき	江戸時代	黄銅	泉屋博古館
9		富士見西行時絵香箱 ふじみさいぎょうまきえこうばこ		江戸時代後期	木・漆	泉屋博古館東京
10		松尾芭蕉像 まつおばしょうぞう	富岡鉄斎 とみおかてっさい	明治時代	掛軸	泉屋博古館
11		庵 あん	丸山勉 まるやまつとむ	令和4年(2022)	額	個人蔵
12		竹林七賢図筆筒 ちくりんしちけんずひつとう		中国・明末清初	文房具	泉屋博古館
13		象牙嵌玉筆管 ぞうげかんぎょくひっかん		中国・明末清初	骨角	泉屋博古館
14		面壁達磨図巻 めんへきだるまざかん	石溪 せっけい	中国・清 康熙4年(1665)	卷子	泉屋博古館

## § 2：理想世界のイメージ

番号	指定	作品名	作者名	地域/年代	装丁/ 材質	所蔵
15	桃源図	とうげんず	童基	中国・清時代	掛軸	泉屋博古館
16	溪邨春酣図	けいそんしゅんかんず	岡田半江 おかだはんこう	天保11年(1840)	掛軸	泉屋博古館
17	桃花流水図	とうかりゅうすいず	中西耕石 なかにしこうせき	江戸時代後期～明治時代	掛軸	泉屋博古館
18	浅絳夏秋山水図	せんこうかしゅうさんすいず	貫名海屋 ぬぎなかいおく	天保9年(1838)	掛軸	泉屋博古館
19	梅溪閑居図	ばいけいかんきよず	田能村竹田 たのむらちくでん	文政10年(1827)	掛軸	泉屋博古館
20	紫泥宝珠式茶銚	しでいほうじゆしきちやちよう	恵孟臣 けいもうしん	中国・清時代	陶磁	泉屋博古館
21	松竹梅染付茶碗	しょうちくばいそめつけちやわん		中国・清時代	陶磁	泉屋博古館
22	古錫六角茶心壺	こすずろっかくちやしんこ		明治時代	錫	泉屋博古館
23	舞葡萄桐葉形盆	まいぶどうとうようけいぼん		中国・清時代	木	泉屋博古館
24	竹根秋海棠巾盂	ちくこんしゅうかいどうきんう		中国・清時代	竹	泉屋博古館
25	格子唐花文更紗茶具褥 こうしからはなもんさらさちやくじよく			ムガール朝	染織	泉屋博古館
26	籠地器局	ろうじききよく		中国・明時代	竹・木	泉屋博古館
27	竹書彫茶合	ちくしょちょうちやごう		中国・明末清初	竹	泉屋博古館
28	金銀錯螭梁盃	きんぎんさくちりょうか		中国・戦国後期	青銅	泉屋博古館
29	古錫舟形茶托	こすずしゅうけいちゃたく		中国・清時代	錫	泉屋博古館
30	豆青釉夔龍文方形水盤 とうせいゆうきりゅうもんほうけいすいばん			中国・清時代	陶磁	泉屋博古館
31	梅林山水図	ばいりんさんすいず	田能村直入 たのむらちよくにゅう	嘉永7年(1854)	掛軸	泉屋博古館
32	寿山石梅花彫印材	じゅざんせきばいかちよういんざい		中国・清時代	玉	泉屋博古館

## § 3：楽しい隠遁—清閑の暮らし

番号	指定	作品名	作者名	地域/年代	装丁/ 材質	所蔵
33	観瀑図	かんぱくず	長吉 ちょうきち	室町時代	掛軸	泉屋博古館
34	白寿山石印材	鈕鯉魚 はくじゅざんせきいんざい ちゅうりぎよ		中国・清時代	玉	泉屋博古館
35	鶏血石印材	鈕鯉魚 けいけつせきいんざい ちゅうりぎよ		中国・清時代	玉	泉屋博古館
36	唐花文銀欄敷布	からはなもんぎんらんしきふ		中国・清時代	染織	泉屋博古館
37	◎ 廬山観瀑図	ろざんかんぱくず	石濤 せきとう	中国・清時代	掛軸	泉屋博古館
38	溪深山静図	けいしんさんせいず	張恂 ちょうじゆん	中国・清 康熙21年(1682)	掛軸	泉屋博古館
39	松壑観泉竹谿煎茗図 しょうがくかんせんちっけいせんめいず		村田香谷 むらたこうこく	明治37年(1904)	掛軸	泉屋博古館
40	赤壁図	せきへきず	中林竹洞 なかばやしちくとう	天保10年(1839)	掛軸	泉屋博古館
41	白磁洞簫	はくじどうしょう		中国・清時代	陶磁	泉屋博古館
42	白玉舟	はくぎよくしゅう		中国・清時代	玉	泉屋博古館
43	山水図	さんすいず	帆足杏雨 ほあしきょうう	江戸時代後期	掛軸	泉屋博古館
44	山水図	さんすいず	森琴石 もりきんせき	明治30年(1897)	掛軸	泉屋博古館
45	掃蕩俗塵図	そうとうぞくじんず	富岡鉄斎 とみおかてっさい	大正6年(1917)	掛軸	泉屋博古館
46	山人観瀑	さんじんかんぱく	石井鶴三 いしいつるぞう	昭和時代	額	泉屋博古館
47	○ 山水図	さんすいず	伝周文 しゅうぶん	室町時代	掛軸	泉屋博古館
48	雲房舞鶴図		石溪 せっけい	中国・清 順治17年(1660)	掛軸	泉屋博古館
49	山水図	さんすいず	陳旭 ちんきょく	中国・清 康熙9年(1670)	掛軸	泉屋博古館

番号 指定	作品名	作者名	地域/年代	装丁/ 材質	所蔵
50	春景山水図 しゅんけいさんすいず	浦上春琴 うらがみしゅんきん	天保3年(1832)	掛軸	泉屋博古館
51	玉螭龍彫書鎮 ぎょくちりゅうちょうしょちん		中国・清時代	玉	泉屋博古館
52	方氏墨譜 ほうしぼくふ		中国・明時代	冊子	泉屋博古館
53	玄龍喚墨 げんりゅうかんぼく		中国・明末清初	墨	泉屋博古館
54	梅花小禽文錦袱 ばいかしょうきんもんきんふ		中国・清時代	染織	泉屋博古館
55	茶臼山大瓢 ちゃうすやまたいひょう		大正時代	瓢箪	泉屋博古館
56	白高麗鼎形香炉 しろこうらいていけいこうろ		中国・清時代	陶磁	泉屋博古館
57	靈壁石（怪石） れいへきせき（かいせき）		中国・清時代	石	泉屋博古館
58	秋声図巻 しゅうせいずかん	唐寅 とういん	中国・明時代	卷子	泉屋博古館
59	塘芽帖 とうがじょう	岸田劉生 きしだりゅうせい	昭和3年(1928)頃	冊子	泉屋博古館
60	山水図扇面	盛茂燦 せいもよう	中国・明 崇禎11年(1638)	掛軸	泉屋博古館
61	太湖石 たいこせき		中国・清時代	文房具	泉屋博古館
62	斎居坐雨図扇面 さいきょざうふせんめん	陸師道 りくしどう	中国・明 嘉靖28年(1549)	掛軸	泉屋博古館
63	寿山石燈光凍印材 じゅざんせきとうこうとういんざい		中国・清時代	玉	泉屋博古館
64	鶏血石印材 けいけつせきいんざい		中国・清時代	玉	泉屋博古館
65	紫檀竹節文印材台 したんちくせつもんいんざいだい		中国・清時代	木	泉屋博古館
66	宜鈞窯瑠璃釉筆洗 ぎきんようるりゆうひっせん		中国・清時代	陶磁	泉屋博古館
67	犀角彫樹下八馬筆洗 さいかくちょうじゅかやばひっせん		中国・清時代	骨角	泉屋博古館
68	瓜硯 うりけん		中国・明末清初	石	泉屋博古館
69	翡翠鉢形水盂 ひすいはちけいすいう		中国・清時代	玉	泉屋博古館
70	瓢形水匙 ひさごがたみずさじ		中国・清時代	黄銅	泉屋博古館
71	玉取獅子墨 たまとりししぼく	程君房 ていくんぼう	中国・明時代	墨	泉屋博古館
72	檀香木彫梅樹墨床 だんこうのくちょうばいじゅぼくしょう		中国・清時代	木	泉屋博古館
73	玉取獅子墨 たまとりししぼく		中国・清時代	墨	泉屋博古館
74	石彫仙山図硯屏 せきちょうせんざんずけんびょう		中国・清時代	石・木	泉屋博古館
75	象牙柄白毛払子 ぞうげえはくもうほっす		中国・清時代	骨角	泉屋博古館
76	堆朱人物鳳凰図筆管 ついしゅじんぶつほうおうずひっかん		中国・明時代	木・漆	泉屋博古館
77	紫檀葡萄栗鼠図筆筒 したんぶどうりすずびつとう		中国・清時代	木	泉屋博古館
78	螭龍硯 ちりゅうけん		中国・清時代	石	泉屋博古館
79	方氏墨譜 ほうしぼくふ		中国・明時代	冊子	泉屋博古館
80	栗田焼山水図長角徳利 あわたやきさんすいずちょうかくとっくり		明治・大正時代	陶磁	泉屋博古館東京
81	堆朱花鳥文軸盆 ついしゅかちょうもんじくぼん		中国・明時代	木・漆	泉屋博古館
82	静居対話図 せいきょたいわず	富岡鉄斎 とみおかてっさい	大正12年(1923)	掛軸	泉屋博古館
83	太湖石（怪石） たいこせき（かいせき）		中国・清時代	石	泉屋博古館

## § 4：時に文雅を楽しむ交遊

番号	指定	作品名	作者名	地域/年代	装丁/ 材質	所蔵
84	西園雅集図	せいえんがしゅうず	村田香谷 むらたこうこく	明治37年(1904)	掛軸	泉屋博古館
85	梅亭論詩図	ばいていろんしず	村田香谷 むらたこうこく	明治42年(1909)	掛軸	泉屋博古館
86	十便十宜帖	じゅうべんじゅうぎじょう	十時梅崖 ととしばいがい	寛政13年(1801)	冊子	泉屋博古館
87	酔客図巻	すいきやくずかん	小田海僊 おだかいせん	文政7年(1824)	卷子	泉屋博古館
88	朱漆塗籐縁酒盆	しゅうるしぬりとうえんしゅばん		琉球時代	木・漆	泉屋博古館
89	松竹梅染付茶碗	しょうちくばいそめつけちゃわん		中国・清時代	陶磁	泉屋博古館
90	鯨口斑瓢	ねんこうはんひょう		明治～大正時代	瓢箪	泉屋博古館
91	祥瑞筋紋瓢德利	しょうずいきんもんひょうとっくり		中国・明末清初	陶磁	泉屋博古館
92	葡萄唐草文小杯	ぶどうからくさもんしょうはい		中国・唐時代	青銅	泉屋博古館
93	古清水亀甲丸紋長角德利	こきよみずぎっこうまるもんちょうかくとっくり		江戸時代後期	陶磁	泉屋博古館東京
94	金皮紅瓢	きんぴこうひょう		明治～大正時代	瓢箪	泉屋博古館
95	七宝紅水晶入如意	しっぽうべにすいしょうにゅうによい		中国・清時代	文房具	泉屋博古館

### 同時開催：特集展示「住友コレクションの近代彫刻」

番号	指定	作品名	作者名	地域/年代	装丁/ 材質	所蔵
1	竹林の山濤	ちくりんのさんとう	山崎朝雲 やまざきちょううん	大正元年(1912)	木彫	泉屋博古館
2	楠木正成銅像頭部木型	くすのきまささげどうぞうとうぶきがた	高村光雲 たかむらこううん	明治26年(1893)	木彫	住友史料館
3	ライオン図		海野美盛(二代) うんのびせい	明治43年(1910)頃	ブロンズ	泉屋博古館東京
4	虎石膏像	とらせっこうぞう	山本芳翠 やまもとほうすい	明治時代	石膏	泉屋博古館東京
5	ブロンズ羊置物		石川光明 いしかわこうめい	明治時代	ブロンズ	泉屋博古館東京
6	母子像		木内克 きの内ちよし	昭和42年(1967)頃か	ブロンズ	泉屋博古館東京
7	腰かけた女		日名子実三 ひなごじつぞう	昭和7年(1932)	ブロンズ	泉屋博古館東京

### 【次回展のお知らせ】

#### 特別企画展 日本画の棲み家

明治時代における西洋文化の到来は、絵画を鑑賞する場に地殻変動をもたらしました。特に展覧会制度の導入は、床の間や座敷を「棲み家」とした日本絵画を展覧会場へと住み替えさせました。その結果、巨大で濃彩な作品が増えるなど、新しい「家」にふさわしい絵画表現へと大きくシフトしていきます。このような時代のなかで集められた住友の日本画は、むしろ邸宅を飾るために描かれたもので、来客を迎えるための屏風や床映えする掛軸など、展覧会を舞台とする「展覧会芸術」とは逆行する「柔かな」性質と「吉祥的」内容を備えています。本展では、今日その姿を消しつつある日本画の「棲み家」に光を当てることで、床の間や座敷を飾る日本画の魅力とその行方を紹介します。

**会 期** 2023年11月2日(木)～12月17日(日)  
**休 館 日** 月曜日  
**開館時間** 午前11時～午後6時(入館は午後5時30分まで)  
 \* 金曜日は午後7時まで開館(入館は午後6時30分まで)  
**会 場** 泉屋博古館東京(東京・六本木)  
**入 館 料** 一般1,000円 高大生600円 中学生以下無料  
 \* 20名以上は団体割引料金(一般800円、高大生500円)  
 \* 障がい者手帳ご呈示の方は無料



木島櫻谷《震威八荒図南立》大正5年(1916) 泉屋博古館東京